さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

忍野八海 硬貨投げ入れ防止へ
湧池脇に「さい銭箱」

ぐんない

竹川 元久、小林 諒一
鈴木 なつ美、望月 優真

忍野村の忍野八海で、観光客による硬貨の投げ入れが相次いでいる問題で、村はさい銭箱に見立てた「環境保全協力箱」を湧池脇に設置した。村は「池への硬貨の投げ込みを少しでも減らし、きれいな景観を目指したい」としている。

村教委によると、環境保全協力箱は硬貨の投げ入れが目立っていた湧池脇に、9月に設置した。横幅約1・2㍍、高さ約1・4㍍。箱には「コインは箱にお納めください」との案内も掲示している。10月9日、忍野八海に観光に訪れたメキシコ出身の40代男性は、「さい銭箱に促すことで魚に悪影響を与えず、いい取り組みだと思う」と話した。

硬貨の投げ入れは、願いがかなうと観光客が始めて広がったとみられている。2016年度から定期的にボランティアのダイバーが回収し、25年度までに約5万7千枚が集まった。多言語で投げ入れをやめるよう呼びかける看板を設置していたが、効果が見られず、環境保全協力箱の設置に至った。

村によると、環境保全協力箱に集まった硬貨の使い道は検討中。今後は池周辺に、池ではなく環境保全協力箱に硬貨を入れるよう促す看板も設置する予定だという。〈鈴木なつ美〉



池への硬貨の投げ入れを減らすために設置した環境保全協力箱　＝忍野村忍草

（2026年11月6日付 山梨日日新聞19面）

問1

忍野村が、忍野八海の湧池脇に設置した、箱の名前を答えてください。

問2

箱を設置した理由を答えてください。

問3

硬貨を池に投げ入れられると、どのような影響がありますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.